

乍ら賣る米どころか喰ふ米もない惨さである「故に全國の労働者農民は仕事と米土地と自由を與へよと資本家地主政府との闘争に死と牢獄を賭して戦つてゐるのである」吾が福佐聯合會に於ても「島村譽譽撃樞燭の立毛差押檢束者率遺昨年一月金川に於ける地主襲撃等々の英雄的革命的大衆行動によつて土地を死守し小作米全荒への闘争」勝利を獲得しつゝある「殊に吾が聯合會三千の兄弟中其の七十%は同志諸君の兄弟によつて守られてゐるが同志諸君の兄弟の闘争こそは吾聯合會に於ける闘争の火花である」

第十一回全國大會の同志諸君

資本家地主階級は労働者農民の「血を搾り取るために奴隷の如く階級と鐵鎖に縛り付け「一切の自由を奪ひ」殊に憎むべきは労働者であり農民である三百五十萬の同志諸君を侮辱差別の烙印をもつて迫害し一般労働大衆との階級分裂政策を弄して居

ることである

かゝる資本家地主共の憎むべき搾取と差別を撤廢するためには「全労働大衆が一丸となつて資本家地主を倒して搾取なき社會階級なき社會を建設することである」

第十一回全國大會の同志諸君

「日本の資本家地主共は滿洲國特支那中國ソウエートロシアの侵略戦争を續行し擴大するたために二十三億にあまる豫算を丸呑みにして一方労働者農民の逮捕投獄の暴戾なる禪壓を加へつゝある見よ昨年にも逮捕されたる戦闘的労働者農民が六千九百余人に及ぶるを殊に本年二月十一日建國祭の日に吾が福佐聯合會の戦闘的組合員九十余名の檢査されたるも而し吾々の闘争は資本家地主の政府警察憲兵等による逮捕投獄の彈壓に用するものではないのだ松岡支那露田金川等々各支部では小作米減産闘争を勇敢に戦つてゐるのだ第十一回大會同志諸君偉大なる戦